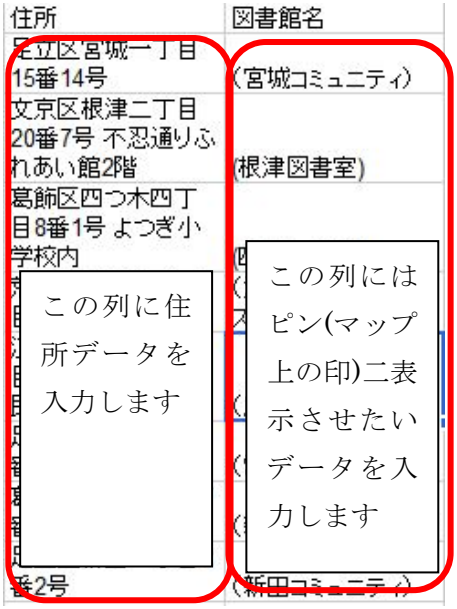
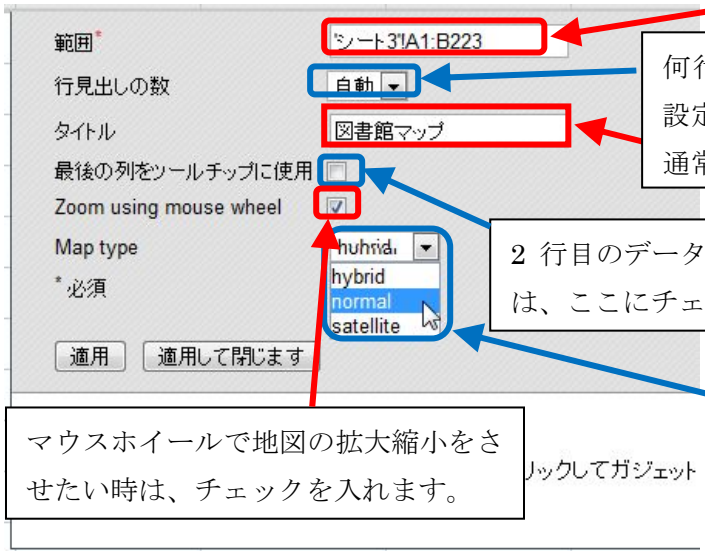
Google ドキュメントでのマップガジェットの使い方

1. 住所データのある Google ドキュメントを開いたら[挿入][ガジェット]をクリックします。もし、マップに表示した時、そのポイントに情報を表示させたい時は、一列目に住所、2 列目に表示させたい情報を入力してください。



2. [マップ]をクリックして、一覧が表示されたら、マップの[スプレッドシートに追加]をクリックします

3. スプレッドシートにガジェットが追加されると以下のような設定画面が表示されるので、必要な部分を入力します。入力したら[適用して閉じます]をクリックします。



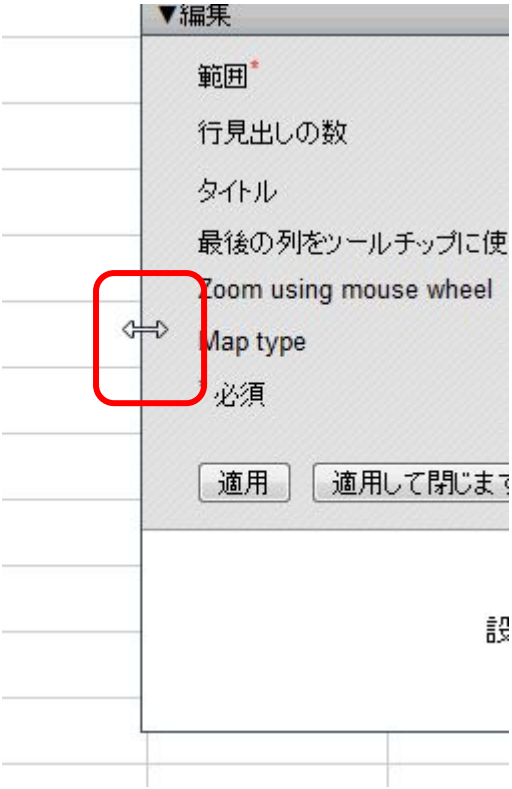
データの範囲を入力します。一回、クリックしてから、範囲をマウスのドラッグで指定します。

何行目までが見出しかを設定します。自動のままで通常は大丈夫です。

2 行目のデータを表示させる時は、ここにチェックを入れます

マップに表示されるタイトルです。

表示する地図の形式です。hybrid は地図と写真が両方表示、normal は地図のみ、satellite は写真のみです。

マウスホイールで地図の拡大縮小をさせたい時は、チェックを入れます。

4. もし、地図のサイズを変更したい時は地図の左上の[編集]をクリックし、上の設定画面を表示した状態で、地図の縁にマウスカーソルを合わせてください。カーソルが両向きの矢印に変わったら、そのままドラッグすれば幅や高さを変えることが出来ます。